

令和 5 年度文化財関係事業について

資料 4

1 文化財保存活用事業

(1) 文化財保護審議会

ア 京丹後市文化財保護審議会

第 1 回 令和 5 年 6 月 27 日（火）午後 1 時 30 分～4 時

第 2 回 令和 6 年 3 月 18 日（金）午後 1 時 30 分～4 時

イ 両丹文化財保護連絡協議会への参加

日 時 令和 5 年 11 月 1 日（水）午後 1 時～午後 5 時

場 所 与謝野町加悦保健センター「元気館」2 階研修室

講演「文化資源を活用した広域連携事業の構想と実践」

(2) 指定文化財等管理事業

ア 湯舟坂 2 号墳出土金属製品保存科学処理委託事業

国指定重要文化財の湯舟坂 2 号墳出土品のうち破損等が認められる鉄製品等を保存処理し計 2 6 5 点分の安定台を作成する。4 か年計画の 2 年目。

イ 丹後震災記念館周辺樹木伐採および絵画の補修

丹後震災記念館の保存に影響を与えている周辺の樹木について伐採すると共に、記念館内部に保存されている伊藤快彦作の大型震災絵画 3 点のうち 1 点の修復を行った。

（震災絵画については 3 か年事業で修復）

ウ 京丹後市指定文化財等補助金

交付件数 14 件

市内に所在する指定文化財等の所有者が行う建造物等の修理、民俗芸能等の道具の整備などの事業に対して補助金の交付を行った。

エ 史跡等維持管理

史跡維持管理事業 委託事業件数 16 件

市内に所在する国・府・市指定史跡等文化財について草刈り等の維持管理を実施した。

オ 指定文化財等管理

件数 3 件

浜詰遺跡、久美浜湾のカキ養殖景観の看板修繕。浜詰遺跡復元住居の屋根修繕。

(3) コウノトリ関連事業

ア 市内での繁殖

①久美浜町永留地内（人工巣塔）

親鳥 オス 足環なし メス J0131

営巣開始 令和 5 年 2 月

ヒナ （性別）オス （個体番号）J0518 体重 3.6kg

ヒナ （性別）メス （個体番号）J0519 体重 3.9kg

②久美浜町市場地内（人工巣塔）

親鳥 オス J0150 メス J0089

営巣開始 令和 5 年 2 月

ヒナ （性別）メス （個体番号）J0530 体重 4.0kg

ヒナ （性別）メス （個体番号）J0531 体重 4.1kg

③網野町島津地内（電柱）

親鳥 オス J0046 メス J0053

営巣開始 令和 5 年 2 月

ヒナ （性別）オス （個体番号）J0512 体重 4.0kg

ヒナ （性別）オス （個体番号）J0513 体重 4.5kg

イ 法的手続等

① 巣の撤去

令和 5 年 4 月 3 日 網野町島津地内 令和 5 年 4 月 5 日 網野町島津地内

令和 5 年 4 月 10 日 久美浜町芦原地内 令和 5 年 4 月 17 日 久美浜町芦原地内

令和 5 年 4 月 21 日 網野町島津地内 令和 5 年 4 月 27 日 久美浜町芦原地内

令和 5 年 4 月 27 日 網野町島津地内 令和 5 年 5 月 1 日 久美浜町芦原地内

令和 5 年 6 月 2 日	丹後町三宅地内	令和 5 年 6 月 5 日	丹後町三宅地内
令和 5 年 6 月 6 日	丹後町三宅地内	令和 5 年 6 月 7 日	丹後町三宅地内
令和 5 年 6 月 8 日	丹後町三宅地内	令和 5 年 6 月 9 日	丹後町三宅地内
令和 5 年 6 月 12 日	丹後町三宅地内	令和 5 年 7 月 11 日	久美浜町丸山地内
令和 6 年 3 月 7 日	久美浜町永留地内	令和 6 年 3 月 14 日	久美浜町永留地内
令和 6 年 3 月 19 日	久美浜町永留地内	令和 6 年 3 月 19 日	網野町島津地内
令和 6 年 3 月 22 日	久美浜町野中地内	令和 6 年 3 月 27 日	久美浜町野中地内

② 滅失届

なし

(4) 遺跡整備事業

ア 網野銚子山古墳環境整備 【別資料あり】

① 史跡整備検討委員会

第 1 回 令和 5 年 7 月 24 日（月）網野別館第 1 会議室、現地

第 2 回 令和 5 年 10 月 6 日（金）網野保健センター 2 階会議室

第 3 回 令和 6 年 3 月 15 日（金）網野保健センター 2 階会議室、現地

② 整備工事実施設計の作成

過去の発掘調査の成果および上記史跡整備検討委員会での指導・検討をもとに、令和 6 年度分の網野銚子山古墳整備工事実施設計を作成した。

③ 整備工事

令和 5 年度工事実施設計に基づき環境整備工事を実施した。

工事期間 令和 5 年 11 月 17 日～令和 6 年 3 月 29 日

概 要

【公園工事】 古墳及び周辺の整理伐採、墳丘の保存盛土、葺石復元、周溝表示。

(5) 埋蔵文化財

ア 埋蔵文化財発掘の手続件数

16 件（文化財保護法 92 条関係 6 件、同法 93 条関係 8 件、同法 94 条関係 2 件）

① 法 92 条関係届出（地方自治体以外が実施する発掘調査）

届出日	遺跡名	所在地	調査機関	調査契機
R5. 4. 5	左坂東遺跡・老田遺跡・カンジョカギ遺跡・小中田古墳群・松田古墳群・東風ヶ奥遺跡	大宮町周枳・河辺	(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター	高規格道路建設工事
R5. 5. 8	佐屋利遺跡	峰山町荒山	(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター	高規格道路建設工事
R5. 7. 21	平遺跡	丹後町平	(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター	道路改良工事
R5. 8. 21	立山古墳群	弥栄町溝谷	(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター	道路改良工事
R5. 8. 29	フキ岡遺跡	弥栄町溝谷	(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター	道路改良工事
R5. 8. 21	コスギ遺跡・岡ノ宮城跡	大宮町周枳	(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター	高規格道路建設工事

② 法 93 条・法 94 条関係届出・通知（民間その他事業者が実施する土木工事）

関係条文	届出・通知日	遺跡名	所在地	開発内容	指示内容
93 条	R5. 4. 21	大谷古墳群	網野町掛津・大谷	電柱設置	工事立会
93 条	R5. 4. 28	大宮売神社遺跡	大宮町周枳	電柱設置	工事立会
93 条	R5. 6. 27	岡野遺跡	久美浜町神崎・浦明	個人住宅	工事立会
93 条	R5. 9. 8	フキ岡遺跡	弥栄町溝谷	電柱支線撤去	工事立会
94 条	R5. 9. 29	三分井根遺跡	峰山町新町	地質調査	工事立会
94 条	R5. 10. 2	鳥取橋遺跡	弥栄町和田野	農地改良	工事立会
93 条	R5. 10. 20	大將軍遺跡	網野町網野	電柱設置	工事立会
93 条	R5. 9. 29	城楽寺遺跡	弥栄町溝谷	電柱設置	工事立会
93 条	R5. 11. 21	小山遺跡	大宮町善王寺	分譲住宅	工事立会

93 条	R6. 2. 14	川向古墳群	丹後町成願寺	電柱支線撤去	工事立会
------	-----------	-------	--------	--------	------

イ 埋蔵文化財発掘調査

発掘調査 7 件（京都府埋蔵文化財調査研究センター実施 老田遺跡ほか、佐屋利遺跡、カンジョガキ遺跡ほか、平遺跡、立山古墳群、フキ岡遺跡、コスギ遺跡ほか）

（京丹後市教育委員会実施 田村関遺跡）

立会調査指示 10 件（文化財保存活用課実施分 8 件、京都府教育委員会実施分 2 件）

ウ 埋蔵文化財発掘調査

① 田村関遺跡（第 1 次）

概 要 府営ほ場整備計画に先立ち、遺跡の広がりを確認するため 16 か所で調査を行った。

現地調査期間 令和 5 年 10 月 2 日～11 月 9 日

成 果 ほ場整備計画範囲のうち、周知の埋蔵文化財包蔵地に含まれる部分及び隣接地を対象に調査を実施したところ、6 か所で、杭の検出や遺物の出土などが見られた。整理作業及び報告書作成は令和 6 年度実施予定である。

② 史跡網野銚子山古墳

概 要 平成 28 年度～令和 2 年度に実施した発掘調査出土遺物の整理や、遺物実測図の作成・トレース、埴輪の復元作業、遺物写真撮影の委託、報告書原稿作成、報告書刊行作業等を実施した。

成 果 令和 6 年 3 月の報告書を刊行した。報告書には、専門家に依頼し実施した埴輪の理化学調査や考察等も掲載した。

報告書 『網野銚子山古墳-整備事業に伴う発掘調査Ⅱ-』（令和 6 年 3 月 29 日刊行）

（6）文化財保存活用地域計画

ア 京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会

第 1 回 令和 5 年 6 月 28 日（水）午後 1 時 30 分～4 時

第 2 回 令和 6 年 3 月 21 日（木）午後 3 時 00 分～5 時

イ 京丹後市市民遺産会議 【別資料あり】

第1回 令和6年2月15日（木）午後2時00分～4時

（7）文化財保存活用基金 【別資料あり】

京丹後市文化財保存活用基金（令和5年9月15日付設置）

- ・ふるさと応援寄附金 令和5年度実績 : 24,585,000 円（1,022 件）
- ・市一般財源積立 令和5年度9月補正 : 10,000,000 円
- ・その他（利子） 令和5年度末 : 862 円
- ・基金合計 : 34,585,862 円（令和6年3月末）

（8）普及啓発事業

ア 第53回丹後震災記念展

会 期：令和6年3月7日（木）～12日（火）

会 場：峰山庁舎1階ロビー展示エリア

概 要：丹後震災に関する写真パネルの展示

イ 第1回京丹後市文化財セミナー「地域資源としての湯舟坂2号墳Ⅲ」

日 時：令和5年7月1日（土）午後1時～4時50分

会 場：京丹後市久美浜庁舎2階大会議室 参加者：90人

主 催：京丹後市教育委員会、京都府立大学文学部考古学研究室、
京丹後市久美浜町須田区

共 催：京都府立大学京都地域未来創造センター

内 容：趣旨説明 諫早直人（京都府立大学）

報告1 本庄総子（京都府立大学）

「丹後王国論の現在」

報告2 奥勇介（京丹後市教育委員会）

「古墳で見る川上谷、そして伯耆谷」

報告3 稲本悠一（兵庫県まちづくり技術センター）

「出土土器からみた湯舟坂2号墳」

報告4 守田悠（京都府立大学大学院）

「木棺からみた湯舟坂2号墳」

ディスカッション「湯舟坂 2 号墳の被葬者像を探る」

司会：菱田哲郎（京都府立大学）

ウ 第 2 回京丹後市文化財セミナー

浜詰遺跡に生きた縄文人 ～京都府下唯一の貝塚を探る～

日 時：令和 5 年 7 月 9 日（日）午後 2 時～4 時 30 分

会 場：アグリセンター大宮多目的ホール 参加者：65 人

内 容：趣旨説明 奥勇介（文化財保存活用課）

「浜詰遺跡の貝からわかること」 黒住耐二（千葉県立中央博物館）

「浜詰遺跡の骨からわかること」 植月学（帝京大学文化財研究所）

エ 「京丹後史博士」育成講座

日 時：令和 6 年 3 月 2 日（土）午後 1 時～5 時 40 分

会 場：アグリセンター大宮 1 階視聴覚教育室 参加者：48 人（新規認定者 1 人）

内 容：「湯舟坂プロジェクト」奥勇介（文化財保存活用課）

「京丹後の伝説」村上公太（文化財保存活用課）

「京丹後のコウノトリ」本田咲子（文化財保存活用課）

「銚子山古墳の最前線」岡林峰夫（文化財保存活用課）

オ 広報きょうたんご「京丹後市の文化財」連載等

歴史文化都市宣言、「文化財保存活用地域計画」について、浜詰遺跡に生きた縄文人、湯舟坂 2 号墳の被葬者像を探る、須田平野古墳の発掘調査、京丹後市文化財保存活用基金、「小牧源太郎展」開催、古代と現代のコラボレーション「丹」がテーマの企画展、湯舟坂 2 号墳出土品の保存修理を実施中

カ 京丹後歴史文化めぐりマップ 【別資料あり】

令和 6 年 3 月 27 日公開

・マップ登録件数 : 118 件（令和 6 年 3 月末）

・表示回数 : 1,419 回（令和 6 年 3 月末）

2 文化財保護関係施設

(1) 郷土資料館

所在地：〒629-3133 京丹後市網野町郷 55

入館料：大人 190 円・小中学生 90 円（団体 15 名以上大人 120 円・小中学生 50 円）

開館日：月・木・土曜日（ただし年末年始は休館）

平成 30 年 4 月に旧郷小学校校舎を活用し開館した。市内の民俗資料、古文書・古書籍等の収蔵・調査・公開を行っている。

ア 令和 5 年度事業 令和 5 年度 入館者数 325 人（令和 4 年度 321 人）

（ア）春季企画展「こどもの節句展」 入館者 60 人

会 期：令和 5 年 3 月 4 日（土）～令和 5 年 5 月 15 日（月）

（イ）秋季企画展「むかしの装い展」 入館者 29 人

会 期：令和 5 年 10 月 23 日（月）～令和 5 年 11 月 30 日（木）

（ウ）夏休み体験講座 入館者 22 人

日 時：令和 5 年 8 月 10 日（木）午前 10 時～午後 3 時

内 容：組紐キーホルダーの作成、昔のあそび体験。終日入館無料。

イ 減免申請 5 件

(2) 丹後古代の里資料館

所在地：〒627-0228 京丹後市丹後町宮 108 TEL 75-2431 FAX 75-2432

URL：<http://www.city.kyotango.lg.jp/kodainosato/index.html>

入館料：大人 290 円・小中学生 150 円（団体 15 名以上：大人 190 円・小中学生 90 円）

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始

平成 6 年 7 月オープン。鉄筋コンクリート 2 階建て（瓦葺）。常設展示室 1・企画展示室 1。古代の里園地には、竪穴住居 3 棟・高床倉庫 1 棟（木造）を復元。市域の歴史・考古資料を中心に収蔵・調査・公開を行っている。

ア 令和 5 年度事業 令和 5 年度 入館者数 2,424 人（令和 4 年度 2,454 人）

（ア）企画展示 1「浜詰遺跡に生きた縄文人 ～京都府下唯一の貝塚を探る～」

会 期：令和 5 年 6 月 10 日（土）～9 月 18 日（月・祝）

概 要：浜詰遺跡の貝塚から出土した資料の展示を通して、貝類や動物骨の分析成果

やそこからわかる縄文時代の食生活・生活環境を紹介。入館者 1,013 人。

(イ) 企画展示 2・「ECHO あしたの畑―丹後・城崎」企画展示「丹」

会 期：令和 5 年 10 月 7 日（土）～11 月 26 日（日）

概 要：三坂神社墳墓群から出土した朱の土から触発されたデザイナー制作の衣を中心に、古代と現代をつなげる空間を創出し展示。入館者 491 人。

(ウ) 企画展示 3「～丹後震災を伝える～」

会 期：令和 6 年 2 月 10 日（土）～4 月 14 日（日）

概 要：北丹後地震（丹後震災）の当時の状況やその後の復興、記憶継承の様子を紹介。入館者 338 人。

(エ) 夏休み入館料無料 入館者 24 人

日 時：令和 5 年 8 月 5 日（土）午前 9 時 30 分～午後 3 時 30 分

内 容：勾玉作成と貝輪制作の体験。終日入館無料。

イ 減免申請 11 件

(3) 琴引浜鳴き砂文化館

所在地：〒627-3112 京丹後市網野町掛津 1250 TEL 72-5511 FAX 66-3755

URL：<http://www.nakisuna.jp/>

入館料：大人 290 円・小中学生 90 円（団体 15 名以上大人 190 円、小中学生 90 円）

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始

平成 13 年 10 月オープン。木造 2 階建。公益財団法人日本ナショナルトラストが建設した施設で、18 年度からは指定管理制度を導入し管理運営を行っている。琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図っている。また大地の学習では、市内小学校の見学受入を行っている。令和 3 年度より琴引浜の鳴り砂を守る会が指定管理者として管理運営を行っている。

令和 5 年度 入館者数 7,936 人（令和 4 年度 7,692 人）

3 指定文化財

(1) 令和5年度新指定文化財

件数 7 件 (京都府暫定登録文化財) 溝川区薬師如来坐像、縁城寺阿弥陀如来立像・大日如来坐像、大宮壳神社伝大宮壳神像・伝若宮壳神像、出角区
区有文書、丹後織物工業組合文書

(2) 京丹後市内指定・登録文化財件数一覧表

区分		国				府					市	合
		指定	選定	登録	選択	指定	登録	選定	暫定	決定	指定	計
有形文化財	建造物	3		13		5	5		52		12	90
	美術・工芸品	0				3	7		10		15	35
		2				2	0		6		15	25
		1				4	0		0		15	20
		0				0	0		0		3	3
		0				1	1		5		2	9
		2				6	1		6		9	24
		0				1	0		0		1	2
	無形文化財	0	0		0	0	0				0	0
民俗文化財	有形の民俗文化財	0		0		0	0		3		1	4
	無形の民俗文化財	0		0	1	3	11				3	18
記念物	遺跡（史跡）	5		0		7	0		0		17	29
	名勝地（名勝）	1※1		0		2※2	0		0		4※3	7
	動物・植物・地質鉱物 （天然記念物）	2※1		0		2※2	1		0		12※3	17
文化的景観			0					2				2
伝統的建造物群			0									0
文化財環境保全地区										3	2	5
合計		16	0	13	1	36	26	2	82	3	111	290

※1 うち1件は重複指定（琴引浜は名勝及び天然記念物） ※2 うち1件は重複指定（立岩は名勝及び天然記念物） ※3 うち1件は重複指定（五色浜周辺は名勝及び天然記念物）